Bio Medic Data Systems

IMI 500

Implantable Micro Identification

IMI-500 は極小ガラスカプセル型の「読取式」トランスポンダーです。適正なＢＭＤＳリーダーで番号を読取します。IMI-500 は 10 桁の英数番号により動物の識別を素早く、簡単に間違いなく実行します。IMI-500 は従来商品の IMI-1000 をより小型化しました。 長さが 8 ミリ、直径は 1.4 ミリとなりました。読取距離は 7～8 センチに改良されています。動物への埋め込みの痛みも極小化するべく設計されており、簡便で、信頼性が高く費用対効果の高い実験動物の識別ができます。実験終了後も生体組織サンプルの上にトランスポンダーを置いて半永久的にデータ利用する事もできます。冷蔵庫の中や液体中でも使用は可能となります。DASHost™ との組み合わせのより Microsoft Excel™等のアプリケーションへのデータ転送が可能となります。又 DASHost™ のマッピング機能を使用すれば製品出荷時の 10 桁の英数コードをお客様がご希望の 16 桁の英数に読み替える事もできますのでお客様が既にご使用中のデータ管理システムにそのままご使用頂けます。

アルファクスバイオ株式会社

IMI 500

IMI 500 の機能と利点

- 読取距離　：　7～8 センチ
- 大きさ　：　直径 1.4 ミリ、長さ 8 ミリ
- 生体適合性　：IMI-500 トランスポンダーは全ての実験動物に適合するガラスカプセルに内包されています。ガラスは SCHOTT - Glass number 8625 で, ソーダ石灰珪酸塩ガラスは生体組織に適合します。
- 埋め込み針：15 ゲージのステンレス製
- メモリー　：10 桁英数字の不揮発データ(non-volatile data)でデータが消える事はありません。
- 体内移動防止策　：IMI-500 はパリレンＣの薄膜でコーティングされており体内移動しません。

利便性と使いやすさ

IMI-500 トランスポンダーは使い捨て型の埋め込み針の中にセットされ注射要領で動物に埋め込みます。持ち手、ステンレス製の埋め込み針、押し込み棒は生体工学よりデザインされ一体化されています。1 箱の中には 100 本の埋め込み装置があり、それぞれにマイクロチップが入っております。埋め込み装置はエチレンオキサイドによる滅菌処理は施され、直ぐに使用出来ます。一切の組み立て作業の必要はありません。キャップを外し動物へのマイクロチップの埋め込みを開始できます。

BMDS.com

米国バイオメディックデータシステムズ
ホームページでは他の商品もご欄頂けます。

パリレンコーティング

パリレンコーティングは生体組織の被包化を促進し、トランスポンダーの移動を防止します。ガラス筒表面に施されたパリレン膜は動物の皮下組織の繊維と密着し、トランスポンダーを埋め込んだ場所に固定します。パリレンコーティング技術は多くの動物のみならず人間にも使われています。ペースメーカー、金属鉗子、カテーテル、ステント、注射針、その他埋め込み器具等多くの例があります。パリレン膜は生体の拒否反応を防止し、組織との密着化を進めます。パリレンは完全に生体適合であり、FDA で認可され (with USP XXII Class VI biocompatibility rating) ISO 規格でも細胞毒性、システム毒性、血液適合性、敏感性、皮内反応等の生体適合化試験（10993-1/FDA ）を通っております。

発売元　アルファクスバイオ株式会社
東京事業所　〒160-0022　東京都新宿区新宿 1-2-6-301
TEL/FAX：03-3355-1541
http://www.alphaxbio.co.jp